



<2>



<3>



<1>

【右ページ写真】ラベンダー色のアクセント壁が印象的な寝室空間。ヘッドボードのあるベッドや、枕側の壁をアクセントカラーにすると、頭上の気が安定してより良い睡眠を得られることでしょう。**【写真1】**パステルピンクで可愛いイメージの寝室兼子供部屋。パステルピンクはホルモンバランスを整える色と考えられており、落ち着いて学習したり、就寝するのに適した色彩といえます。枕側に窓がある場合も、ヘッドボードのあるベッドを使用することで気を安定させることができます。**【写真2】**コンパクトでシンプルな寝室空間には、できるだけ明るめの色彩で壁と天井を構成すると空間を広く感じることができます。その場合のアクセントカラーも明るい色を用いてバランスをとると良いでしょう。**【写真3、4】**濃い茶色でアクセントカラーとヘッドボード、窓のシェードカーテンが統一されたシックで落ち着いた雰囲気のあるベッドルーム。このような色彩は温もりを感じさせる色でもあるので、寒い地域や北側の寝室に適しているといえるでしょう。ビビットな色彩とも相性が良いので、壁に飾る絵や、クッションなどの小物にそのような色彩の物を選ぶことで、より空間のもつエネルギーを高めることが可能です。



<4>

Feng-Shui Gallery

special edition vol.49

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『寝室のアクセントカラー』



**寝室に用いる色彩は、快適な睡眠を得られることを第一に考え
色と、配色する位置を選定することが大切です。**

ラベンダー系の色彩は、安眠に良い影響があると考えられており寝室に適した色彩といえます。

また副交感神経を優位にすることで、寝つきが良くぐっすり眠れる為

落ち着いた色合いや暖色系の照明を用いると良いでしょう。

白い壁や蛍光灯の光は避けたほうが良いでしょう。